

平成26年（2014年）度

# 事業報告書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

一般財団法人 日本ファッション協会

# 目 次

総括的概要	3
事業報告書	5
1. 事業実施概況	
(1) 顕彰事業	5
① 日本クリエイション大賞2014	
② シネマ夢倶楽部顕彰事業	
(2) 情報発信事業	7
① 情報発信サイト「スタイルアリーナ」事業	
② アジアファッション連合会(AFF)事業	
③ シネマ夢倶楽部	
④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)	
(3) 生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)	13
① 高岡地域会議「アート&クラフト・クリエイティブシティ」	
② 生活文化創造都市検討会	
③ 地域情報発信 web サイト「まち自慢ドットネット」	
(4) セミナー事業	14
① ファッション講座	
② 繊維ファッション土曜塾	
③ 大人ファッション会議	
④ インテリアトレンド講座	
(5) カラービジネスネットワーク(CBN)事業	15
① 月1回の交流会、ならびに自由参加の交流会「カラーサロン」	
② スペシャルカラーサロン	
(6) 請負事業	15
(7) 各種イベント・行事等への後援	16
2. 会議開催状況	18
3. 組織	20

# 総括的概要

一般財団法人に移行して4年目を迎えた平成 26 年度は、当協会の設立趣旨である「豊かな生活文化の創造・発展」を理念に、これまで実施してきた「顕彰事業」、「情報発信事業」、「地域振興事業」について、賛助会員企業が当協会の事業を通して、社会貢献を行えるよう、これまで以上に積極的に取り組むとともに、事業の効率的な運営に努めながら、以下の事業活動を行った。

- (1) 生活をとりまく社会や産業、文化、さらには生活そのものの質的な高度化が求められている昨今、未来に向けて新たな足跡を残しうる優秀なクリエイションワークを顕彰する「日本クリエイション大賞」は、今年度で 11 回目を迎えた。132 の候補案件の中から、国際的にも評価されている画期的な電動車いすを開発したベンチャー企業が大賞を受賞したほか、国際性、社会性、革新性などが評価された3案件が「日本クリエイション賞」に選ばれた。なお、表彰式は「シネマ夢倶楽部 2014 年度表彰式」と合同で3月4日に帝国ホテルで行った。
- (2) 良質な映画を推薦・上映する「シネマ夢倶楽部」活動を展開し、推薦作品を中心に映画情報を発信。毎月新聞紙面に推薦映画を紹介する「シネマ 21PLUS(プラス)」を掲載したほか、毎月の定例上映会(試写会)を 12 回(事業開始から累計 164 回)開催した。また、今年国内で公開された新作映画の中から、推薦委員が選んだベストシネマ上位3作品に贈る「ベストシネマ賞」、映画を通して文化や生活、社会の発展などに貢献のあった団体、プロジェクト、企業などに贈る「シネマ夢倶楽部賞」、新進気鋭の監督・作品に贈る「推薦委員特別賞」の表彰式(「日本クリエイション大賞 2014」と合同で実施)を平成 27 年3月4日に行った。
- (3) 世界のクリエイターに評価の高い東京の5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを発信する「style-arena」は、今年度も月平均 400 万ページビュー、42 万ユニークブラウザートと、日本のファッション・ウェブマガジンの中でも上位を維持し続けた。特に海外からのアクセスが半数以上にのぼり、日本のファッション文化を伝えるウェブサイトとして不動の地位を築いている。今年度は、スタイルアリーナのシステムをタイにも提供し、日本と同様の運用を開始。これにより情報の発信や共有が始動した。  
また、季節ごとのストリートトレンドをまとめた報告書を「ファッションレポート」として電子データで作成、賛助会員に対し無料頒布するとともに一般にも販売した。専門学校の教材としても使用することが決まった。
- (4) アジアにおける生活文化の向上を図るとともに、相互にファッションビジネスを活性化させ、アジアファッションの世界への発信を目的とするアジアファッション連合会は現在、日本、中国、韓国、シンガポール、タイ、ベトナムの6カ国が加盟、活動を展開した。今年度は、各国のファッション情報を拡充し共有するとともに、二カ国間での活動も活発化させた。
- (5) 働く女性の“今”から豊かな生活文化のあり方を考察、提唱する「Urara:kai(うらら会)」は、例会やセミナー、シンポジウム、大学生との交流会を開催したほか、うらら会のホームページを通して活動内容を積極的に発信した。

- (6) 当協会発足当初から取り組んでいる「生活文化創造都市推進事業」(地域振興事業)は 10 月2日、富山県高岡市でシンポジウム「高岡地域会議」を開催した。翌日は「生活文化創造都市検討会」や、特別視察会を行った。また、創造都市の取り組みを推進する地方自治体等が連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、平成 25 年1月に設立された「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」に加盟し、参加自治体等に当協会の事業をアピールした。地域情報を発信する web サイト「まち自慢ドットネット」では、平成 26 年4月1日から平成 27 年3月 31 日までの1年間に、166 件のさまざまな地域情報を発信した。

以上が 2014 年度(平成 26 年4月1日～平成 27 年3月 31 日まで)の事業概要である。

# 事業報告書

## 1. 事業実施概況

### (1) 顕彰事業

#### ① 日本クリエイション大賞 2014

生活をとりまく社会や産業、文化、さらには生活そのものの質的な高度化が求められている昨今、未来に向けて新たな足跡を残しうる優秀なクリエイションワークを表彰し、その素晴らしさを全国に広く知らしめることを目的とする顕彰事業。製品、技術、芸術・文化活動、地域振興、環境、福祉など、ジャンルを問わずクリエイティブな視点で生活文化の向上に貢献し、時代を切り拓いた人物や事象などを表彰対象とし、今年度で 11 回目(東京クリエイション大賞からの通算では 28 回目)を迎えた。選考は、3回の顕彰制度委員会で行った。

なお、表彰式および記念パーティーについては、昨年度に引き続き、シネマ夢倶楽部 2014 年度表彰式と合同で 2015 年3月4日(水)に開催した。

#### ● 選考委員会(敬称略・五十音順・2015 年3月31日現在)

委員長	馬場 彰 ((一財)日本ファッション協会 理事長、 (株)オンワードホールディングス 名誉顧問)
委員長代行	岩田彰一郎 (アスクル(株) 代表取締役社長兼CEO)
委員	伊東 順二 (東京藝術大学 教授/アートプロデューサー) 内館 牧子 (脚本家) 大宅 映子 (評論家/(公財)大宅壮一文庫 理事長) 加藤 タキ (コーディネーター) 河原 敏文 (プロデューサー/ディレクター/CGアーティスト) 柴田 鐵治 (科学ジャーナリスト) 曾我 健 (NHK交響音楽団 名誉顧問) 永井多恵子 (ユネスコ国際演劇協会 会長/元NHK副会長) 原 由美子 (ファッションディレクター)
運営委員	柴田 和久 (株資生堂 執行役員) 高尾真紀子 (株価値総合研究所 主任研究員) 坪田 秀治 ((一財)日本ファッション協会 専務理事)

#### ● 顕彰制度委員会(選考委員会)の開催状況

第1回	開催日 : 10 月 29 日(水) 場 所 : 東京商工会議所ビル 110 特別会議室
第2回	開催日 : 11 月 17 日(月) 場 所 : 東京商工会議所ビル 110 特別会議室
第3回	開催日 : 2015 年1月 14 日(水) 場 所 : 東京国際フォーラム ガラス棟会議室 G407

#### 《選考経過》

今年度は、事務局による推薦も含め、132 の候補案件の中から、運営委員によりいったん整理された 44 案件を選考委員会で審議。2015 年1月の第3回選考委員会で、激論の末、入賞案件選定のための投票を2回、さらに大賞を決める投票を2回行い、大賞1件、日本ク

リエイション賞3件を決定した。

2014年は世界でエボラ出血熱の感染が拡大し、イスラム国などテロの脅威が本格化した年で、世界の脅威がそのままわが国の脅威にもつながるといっておそれを実感する中で「クリエイションとは何か」を問う選考となった。

このような世界情勢のなか、「国際性」や「社会性」に、例年にも増して重点が置かれる議論が展開され、車いすの世界にイノベーションを起こす開発を行ったベンチャー企業が大賞を受賞した。一方、約40年間にわたって、ケニアやルワンダの人々の自活のためのビジネスを続けてきた日本の起業家、世界の金属素材を変えていく潜在力が高く評価された「不燃マグネシウム合金」の開発、落ち込みが続く地方の路線バスにあって、国内で唯一増収転換を果たしたバス会社の3件が「日本クリエイション賞」に選ばれた。「国際性」「社会性」「革新性」「地域性」に優れたクリエイションであることが高く評価された。

#### 日本クリエイション大賞 2014 授賞案件

大賞	「四輪駆動で段差も乗り越える近未来型電動車いすを開発」 WHILL(ウィル)株式会社
日本クリエイション賞	「ケニア、ルワンダの人々の“自活”の道を切り拓いた日本の起業家」 オーガニック・ソリューションズ 代表取締役社長 佐藤芳之氏
	「全国で唯一増収転換を果たした路線バス」 十勝バス株式会社
	「常識を覆す不燃マグネシウムが世界の金属素材を変える」 熊本大学先進マグネシウム国際研究センター センター長・教授 河村能人氏

● 表彰式(「シネマ夢倶楽部 2014 年度表彰式」と合同開催)

開催日時：2015年3月4日(水) 15:00~16:45

開催場所：帝国ホテル 富士の間

受賞者：WHILL(ウィル)株式会社 最高開発責任者(CDO) 内藤淳平氏

オーガニック・ソリューションズ代表取締役社長 佐藤芳之氏

十勝バス株式会社 代表取締役社長 野村文吾氏

熊本大学先進マグネシウム国際研究センター センター長・教授 河村能人氏

● 記念パーティー(シネマ夢倶楽部と合同開催)

開催日時：2015年3月4日(水) 17:00~18:30

開催場所：帝国ホテル 富士の間

参加者：受賞者とその関係者のほか、マスコミ、賛助会員など約340名

後援：日本商工会議所、東京商工会議所、NHK

#### ② シネマ夢倶楽部顕彰事業(「ベストシネマ賞」、「シネマ夢倶楽部賞」の選考)

「ベストシネマ賞」は、毎年1月~12月の国内で公開された新作映画の中から、シネマ夢倶楽部の推薦映画となった作品を対象に、推薦委員による選考会を開催し、邦画・洋画の区別なくグローバルな時代を反映した優秀な作品を表彰した。また、映画を通して、文化や生活、社会の発展などに貢献した個人・団体、プロジェクトに対し、「シネマ夢倶楽部賞」を、新しい時代の

映画や才能、意欲的な活躍に「推薦委員特別賞」を贈った。

## ● 選考委員会の開催

### 1. 2014年上半期ベストシネマの選考

(7月8日(火)、当ファッション協会会議室、推薦委員13名出席)

『人生はマラソンだ!』『小さいおうち』『チョコレートドーナツ』『Wood JOB!～神去りなあなあ日常～』『ネブラスカ ふたつの心をつなぐ旅』『ブルージャズミン』『アデル、ブルーは熱い色』『グランド・ブタペスト・ホテル』『野のなななのか』『ぼくたちの家族』『罪の手ざわり』(順不同)の11作品を選出した。

### 2. 「2014年ベストシネマ賞」および「シネマ夢倶楽部賞」「推薦委員特別賞」の選考

(12月10日(水)、当ファッション協会会議室、推薦委員10名出席)

#### ① ベストシネマ賞(10作品を選出)

第1位 『蝸ノ記(ひぐらしのき)』

第2位 『人生はマラソンだ!』

第3位 『天才スピヴェット』

このほか、『0.5 ミリ』『小さいおうち』『おやすみなさいを言いたくて』『Wood JOB!～神去りなあなあ日常～』『6才のボクが、大人になるまで』『暮れ逢い』『リアリティのダンス』(順不同)を年間ベストシネマ作品として選んだ。

#### ② 「シネマ夢倶楽部賞」

飯田橋ギンレイホール

#### ③ 「推薦委員特別賞」

安藤桃子監督 (映画『0.5 ミリ』監督・脚本)

豪田トモ監督(映画『うまれる』シリーズ監督・撮影・企画)

## (2) 情報発信事業

### ① 情報発信サイト「スタイルアリーナ」事業

世界のクリエイターに評価の高い東京の5地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを紹介する「style-arena.jp」は今年度も、月平均400万ページビュー、42万ユニークブラウザート、日本のファッション・ウェブマガジンの中でも上位の地位を維持し続けた。特に海外からのアクセスが半数以上で、日本のファッション文化を国内外に伝えるサイトとして不動の地位を築いている。

サイトの内容としては、①東京で注目の5地点のストリートファッションを紹介する「Tokyo Street Style」、②若者に支持されるショップをピックアップし紹介する「Shops」、③今後の世界トレンドにも影響を与える日本特異のファッションスタイルを紹介する「New Tribe」、④ファッションイベントの来場者スナップや新製品・展示会・イベント情報、さらにはフードやメイクアップ情報などを紹介する「Topics」の4分野を主要コンテンツとした。これらのコンテンツで取り上げた着こなしを服だけでなく、ヘアスタイル、小物、アクセサリなど、カテゴリー別に分けて閲覧できる「トレンド検索」システムも設置するなど、引き続き充実した内容を発信した。

東京のストリートファッションが世界的に話題となっている中で、過去から現在のファッションの流れを毎日更新し世界に発信することで、ファッション業界のみならず、関連各企業や、団体からも大きな注目を集めた。国内では 10 代後半から 20 代のインターネットコアユーザーからのアクセスが 80%を超え、海外ではアジア地域からのアクセスが多かった。広告では、従来からのバナー広告のほか、記事中に広告を差し込むネイティブ広告やタイアップ企画などの問い合わせが増えた。

また、今年度は海外との事業も拡充し、スタイルアリーナのシステムをタイに提供。日本と同様の運用を開始、情報の発信や共有が始動した。

スタイルアリーナの情報を活用し、季節ごとのストリートトレンドをまとめた「ファッションレポート」は、賛助会員には電子データで無料頒布したほか、一般にも販売した。このほか、専門学校での教材として活用することも決定した。

8月には日本色彩教育研究会から依頼があり「ストリートスナップ」の被写体を招いた研修会を開催。9月には日本色彩学会からの依頼で「ニュートライブ」の情報を活用したセミナーを開催した。

海外からの画像提供の依頼や国内外で開催されるイベントへの協力要請なども多く、国際女性ビジネス会議での展示や、ぐるなびレッツエンジョイへの画像掲載(7月～9月)、インドネシア向けのサイト「Japacoco」への画像提供も開始した。

## ② アジアファッション連合会(AFF)事業

豊かな生活文化の創造と、アジアファッションを世界に発信することを目的に 2003 年 12 月に日本、中国、韓国の連合会として発足。その後、シンガポール、タイ、ベトナムが加盟し、広域連携による活動を展開している。今年度は、二カ国間での事業も拡充し、日本のスナップサイト・スタイルアリーナのシステムをタイに提供。日本と同様の運用を開始し、情報の発信や共有が始動した。

## ③ シネマ夢倶楽部

当倶楽部は日本ファッション協会の情報発信事業の一つとして、多くの人により映画、上質な映画を見て感動してほしい、夢や希望を感じて心豊かに暮らしてもらいたいと考え活動している。特徴は、上映される数多くの映画の中から、どの映画がよいのか、見るべき候補なのか、感動する映画はどれか、といった視点で選考を行った。メディアから流される刺激的な映像や広告表現、記事などに惑わされることなく、純粋に映画を楽しみ、愛好し鑑賞する立場から、良質な映画を選び推薦した。

### ● 推薦委員(敬称略・順不同) ※2015年3月31日現在/24名

代表・委員長／ 馬場 彰 (株式会社オンワードホールディングス 名誉顧問)

委員／ 秋山 茂 (元映倫映画審査員)

浅香光 健 (演劇舞踊浅香流 名取)

阿部 弘 (元西川産業株式会社 専務取締役)

安藤 紘平 (映画監督)

瓜生 孝 (映像アナリスト)

大黒 昭 (株式会社アスピカ 会長)

掛尾 良夫 (城西国際大学 メディア学部 教授)

檜山 文枝 (女優)

後藤 昭次 (立教大学名誉教授)  
後藤 武久 (文化・スポーツアナリスト)  
三遊亭 小圓楽 (落語家)  
白鳥 哲 (俳優／声優、映画監督)  
高橋 暎一 (シネマファッション評論家)  
田中 千世子 (映画評論家)  
鳥越 孝治 (元株式会社グライダーリミテッド 社長)  
西山 昭彦 (一橋大学 特任教授、博士 (経営学))  
藤原 作弥 (元日本銀行 副総裁)  
三沢 秀介 (俳 人)  
宮川 直美 (医 師)  
宮島 賢也 (精神科医)  
山形 泰雄 (元株式会社松屋 副社長)  
渡辺 祥子 (映画評論家)  
渡辺 俊雄 (NHK 衛星映画劇場 支配人)

● 上映会の開催 (シネマ夢倶楽部定例上映会 \* 大人対象の会員制倶楽部 = 12 回開催)  
(「東京シネマ・プレビュー」として 2007 年度から東京新聞と共同で継続開催)

1. 第 154 回 (5月 13 日 (火)) / 東商ホール、来場者数 600 名  
作品 : 『ぼくたちの家族』 (配給 : ファントム・フィルム)
2. 第 155 回 (6月 16 日 (月)) / 一ツ橋ホール、来場者数 614 名  
作品 : 『人生はマラソンだ!』 (配給 : ザジフィルムズ)
3. 第 156 回 (7月 30 日 (水)) / 一ツ橋ホール、来場者数 585 名  
作品 : 『ソウォン／願い』 (配給 : アットエンタテインメント)
4. 第 157 回 (9月 3 日 (水)) / 一ツ橋ホール、来場者数 772 名  
作品 : 『柘榴坂の仇討』 (配給 : 松竹)
5. 第 158 回 (9月 9 日 (火)) / 一ツ橋ホール、来場者数 657 名  
作品 : 『アバウト・タイム～愛おしい時間について～』 (配給 : シンカ、パルコ)
6. 特別協力 (9月 30 日 (火)) / 一ツ橋ホール、来場者数 786 名  
作品 : 『蝸ノ記』 (配給 : 東宝)
7. 第 159 回 (12 月 4 日 (木)) / 一ツ橋ホール、来場者数 447 名  
作品 : 『幸せのありか』 (配給 : アルシネテラン)
8. 第 160 回 (12 月 10 日 (水)) / 東商ホール、来場者数 412 名  
作品 : 『ガガーリン 世界を変えた 108 分』 (配給 : ミッドシップ)
9. 第 161 回 (2015 年 1 月 19 日 (月)) / 一ツ橋ホール、来場者数 557 名  
作品 : 『はじまりのうた』 (配給 : ポニーキャニオン)
10. 第 162 回 (2015 年 2 月 16 日 (月)) / 一ツ橋ホール、来場者数 752 名  
作品 : 『くちびるに歌を』 (配給 : アスミック・エース)
11. 第 163 回 (2015 年 2 月 26 日 (木)) / ニッショーホール、来場者数 645 名  
作品 : 『ソロモンの偽証 前篇・事件』 (配給 : 松竹)

12. 第164回(2015年4月8日(水)／ ニッショーホール、来場者数 567名)  
作品：『龍三と七人の子分たち』(配給：ワーナー・ブラザーズ映画)

● 企業とのタイアップ事業

- ▶ 明治安田生命保険相互会社とのタイアップ上映会「しあわせシネマ館」(8回)
1. 5月21日(水)／ 明治安田生命保険相互会社 東京本部主催  
会場：千代田区、来場者：884名、作品：『ぼくたちの家族』試写会
  2. 6月6日(金)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：会津若松市、来場者：784名、作品：『怪盗グルーのミニオン危機一髪』
  3. 6月14日(土)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：福島市、来場者：1,448名、作品：『怪盗グルーのミニオン危機一髪』『そして、父になる』
  4. 7月6日(日)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：南相馬市、来場者：1,244名、作品：『プレーンズ』『そして、父になる』
  5. 10月17日(金)／ 明治安田生命保険相互会社 東京本部主催  
会場：千代田区、来場者：1,026名、作品：『美女と野獣(実写版)』試写会
  6. 11月1日(土)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：南相馬市、来場者：695名、作品：『くもりときどきミートボール2』『四十九日のレシピ』
  7. 2015年3月8日(日)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：南相馬市、来場者：550名、作品：『武士の家計簿』
  8. 2015年3月13日(金)／ 明治安田生命保険相互会社 郡山支社主催  
会場：会津若松市、来場者：528名、作品：『スマーフ 2 アイドル救出大作戦!』
- ▶ アクサ生命保険(株)とのタイアップ上映会(3回)
1. 5月16日(金)／ アクサ生命保険株式会社 東京本社主催  
会場：千代田区、来場者：496名、作品：『ぼくたちの家族』試写会
  2. 5月20日(火)／ アクサ生命保険株式会社 福岡支社主催  
会場：福岡市、来場者：217名、作品：『ぼくたちの家族』試写会
  3. 5月22日(木)／ アクサ生命保険株式会社 北九州支社主催  
会場：北九州市、来場者：290名、作品：『ぼくたちの家族』試写会
- ▶ (株)資生堂とのタイアップ上映会(1回)
- 10月23日(木)／ 株式会社資生堂 (Beauty&Co.)主催  
会場：港区、来場者：148名、作品：『美女と野獣(実写版)』試写会

● 学校上映会

- 学校法人開成学園 学生向け上映会(1回)

2015年3月20日(金)

会場：開成学園小講堂(荒川区) 作品：『キッド』(チャールズ・チャップリン)

● 特別イベント

「第9回那須国際短編映画祭 -NASU SHORT FILM FESTIVAL 2014」

映画祭開催期間：2014年11月8日(土)～11月17日(日)

内容：シネマ夢倶楽部推薦委員(渡辺 俊雄氏)を映画祭審査員として派遣

● 映画情報の発信

1. 「シネマ 21PLUS(プラス)」の発刊

推薦映画作品ならびにコメント紹介に特化した機関紙「シネマ 21」の新聞版

東京新聞夕刊5段に毎月掲載

- ・ 毎月1～2回掲載
- ・ 2014年上半期ベストシネマ発表(5段/7月)
- ・ 2014年度年間ベストシネマ賞などの発表(ラテ面10段/3月)

2. 新聞、雑誌への掲載

- ・ 『都政新報』(定例上映作品ならびに表彰式の詳細などを掲載、今年度14回掲載)
- ・ 『ひらめき』(社団法人総合経営管理協会発行。4月、7月、10月、1月の計4回、合併号として掲載)
- ・ 『会議所ニュース』(日本商工会議所発行。2009年度から毎月1回推薦映画を紹介、今年度12回掲載)
- ・ 『東京新聞』夕刊5段と10段で毎月掲載、今年度12回掲載(発行部数約30万部)  
『東京シネマ・プレビュー』として映画作品広告とそのコメントを告知紹介

④ 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)

Urara:kai(うらら会)は、「新しい時代に相応しい豊かな生活文化、ライフスタイルのあり方について女性の視点から考察、提唱すること」を目的に活動している。年次イベントとして行っているシンポジウムでは、「しなやかな時間術」をテーマに、しなやかに、あざやかに各界で活躍する方々に忙しい毎日をイキイキと過ごすための時間との付き合い方について、その秘訣を語っていただいた。併せて例会、セミナー、大学生のキャリア教育など、さまざまな活動を行った。また、今年度は、会員数の拡大を目指し協会の役員企業を訪問。新たに9社10名が入会した。

《年次事業》

● 総会 4月21日(月) 19:00～20:10

協議事項：平成25年度事業報告(案)および収支決算(案)の承認について  
平成26年度事業計画(案)および収支予算(案)の承認について

● 例会・セミナー

文化講座や、成功事例から学ぶビジネス活性化セミナーなど、年間を通してさまざまなテーマ

で勉強会を行った。

第1回 6月3日(火) 17:30~20:15 ワークショップ・ミュージアム見学

テーマ: 「コスチュームジュエリーの世界を探る」

訪問先: アクセサリーミュージアム (目黒区)

第2回 7月24日(木) 19:00~21:00 講演会

テーマ: 世界で売れる日本初のビールブランドを築く

講師: 日本クラフトビール(株) 代表取締役 山田司朗氏

会場: ビジネスエアポート青山

第3回 10月16日(木) 19:00~21:00 講演会

テーマ: 眠りを知って、上手に眠る ~今日からあなたの眠りが変わる~

講師: 西川産業(株) 営業統括本部 百貨店企画担当チーフリーダー 酒井理子氏

会場: ビジネスエアポート青山

第4回 12月17日(水) 19:00~21:00 講演会

テーマ: 干支九星学からの考察 ~和暦(干支)を学ぶ~

講師: (株)象英企画 代表 井上象英氏

会場: ビジネスエアポート青山

第5回 2月19日(木) 19:00~21:00 講演会

テーマ: 映画に学ぶ人生の楽しみ方

講師: ドローイングアンドマニュアル(株) ファウンダー・クリエイティブディレクター  
菱川勢一氏

会場: ビジネスエアポート青山

第6回 3月19日(木) 19:00~21:00 講演会

テーマ: 北欧のライフスタイル

講師: 写真家 渡邊英昭氏

会場: ビジネスエアポート青山

## ● シンポジウム

働く女性のみならず男性や学生にも参加してもらい、うらら会の活動を広くPRする場として開催している。

開催日時: 11月19日(水) 18:30~21:00

テーマ: しなやかな時間術 ~私の仕事と子育てのベストバランス~

プログラム: (第1部) 基調講演

講演者: NHK アナウンサー 武内陶子氏

(第2部) パネルディスカッション

パネラー: 日経BPヒット総合研究所所長・執行役員 麓幸子氏

モーハウス代表 光畑由佳氏

横浜市特別秘書 八代比呂美氏

ファシリテーター: 東京ガス西山経営研究所所長 西山昭彦氏

会場：東京ガスホール

参加人数：150名

● 学校訪問

大学と連携しキャリア教育授業として、うらら会メンバーによるセミナーや学生との意見交換会を開催した。

訪問日：2月17日(火) 14：40～16：10

訪問校：多摩大学

● 懇親会

夏期：8月29日(金) 19：00～21：00 会場 かくや

冬期：1月27日(火) 19：00～21：00 会場 羽衣

● 実行委員会 全11回開催

**(3)生活文化創造都市推進事業(地域振興事業)**

当協会では、地域振興事業として、欧米から始まり現在では中国、韓国などアジアの国々にまで広まった21世紀型の都市再生理論「創造都市＝Creative City」に、「地域独自の豊かな生活文化」こそが「創造都市」を生み出すとの考え方を加えた、「生活文化創造都市」構想の普及に取り組んでいる。

今年度は、富山県高岡市で10月2日(木)に約150名が参加し、「高岡地域会議」を開催。

翌日は、「生活文化創造都市検討会」と特別視察会を実施した。

さらに、創造都市の取り組みを推進する地方自治体等が連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、平成25年1月13日に設立された「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」に加盟。当協会が創造都市推進地域の活動をタイプ別に取りまとめた「生活文化創造都市 類型別事例集」を参加自治体等にアピールした。

また、地域相互の経験と知見の交流の場として開設した地域情報発信webサイト「まち自慢ドットネット」では、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間に、166件の地方自治体、商工会議所、観光協会などの情報を発信した。

● 生活文化創造都市検討会(敬称略・五十音順・2015年3月31日現在)

委員長

佐々木雅幸 同志社大学特別客員教授、文化庁文化芸術創造都市振興室長、NPO法人都市文化創造機構理事長

委員

赤池 学 ユニバーサルデザイン総合研究所 所長、科学技術ジャーナリスト

太下 義之 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター  
主席研究員/センター長

栗原 博 日本商工会議所 流通・地域振興部長

杉浦 幹男 (公財)沖縄県文化振興会 総務企画部 プログラムディレクター、静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター 共同研究員

望月 照彦 エッセイスト・多摩大学大学院客員教授

吉本 光宏 (株)ニッセイ基礎研究所 研究理事

① 高岡地域会議「アート&クラフト・クリエイティブシティ」

開催日：10月2日(木)

会場：ホテルニューオータニ高岡(富山県高岡市)

共催：高岡市

後援：高岡商工会議所

テーマ：アート&クラフト・クリエイティブシティ

参加者：約150名

参加費：無料

プログラム：(第1部) 基調講演「アート&クラフト・クリエイティブシティ」

菱川勢一氏 DRAWING AND MANUAL ファウンダー・クリエイティブ  
ディレクター、武蔵野美術大学教授

(第2部) プレゼンテーション「生活文化創造都市と先行事例について」

佐々木雅幸氏 同志社大学特別客員教授

(第3部) パネルディスカッション「伝統文化・産業を活かした創造都市のあり方」

<コーディネーター>

佐々木雅幸氏 同志社大学特別客員教授

<パネリスト>(五十音順)

桑野和泉氏 (株)玉の湯取締役社長、(一社)由布院温泉観光協会会長

高橋正樹 高岡市長

吉本光宏氏 (株)ニッセイ基礎研究所 研究理事

<コメンテーター>

菱川勢一氏 クリエイティブディレクター

② 生活文化創造都市検討会

開催日：2014年10月3日(金)

会場：大野屋旅館

議題：・「高岡地域会議」の結果について

・平成27年度地域会議開催都市について

・その他

③ 地域情報発信 web サイト「まち自慢ドットネット」

アドレス：<http://machi-jiman.net/>

情報掲載数：166件(2014年4月1日～2015年3月31日)

(4) セミナー事業

セミナー事業として15講座(参加149名)を実施した。

① ファッション講座

6月27日「色とは何か? 広がる色の世界」/内部講師 参加2名

7月18日「色とは何か? 経営資源としての色彩」/内部講師 参加3名

9月19日「アンダーグラウンドファッションNOW」/内部講師 参加6名

12月2日「繊維アパレル企業向け採用力向上セミナー」/講師：坂口昌章氏 参加12名

② 繊維ファッション土曜塾 ファシリテーター：坂口昌章氏

4月5日「シニア市場攻略『高齢貴族マーケティング』のすすめ」7名

- 6月7日 「若手デザイナーが成長するビジネスモデルを考える」 16名
- 8月23日 「クラウドファンディングを活用しよう」 11名
- 10月18日 「ファッションにメイカーズ革命を起こそう！」 7名
- 1月24日 「パラレルワールドのソーシャルマーケティング」 4名
- 2月18日 「オムニチャンネル時代のマーケティングアプローチ」 18名
- 3月28日 「オムニチャンネル時代のマーケティングアプローチ part2」 17名

③ 大人ファッション会議 ファシリテーター：坂口昌章氏

- 7月26日 「大人ファッション会議」 18名
- 9月20日 「第2回大人ファッション会議」 9名
- 11月22日 「第3回大人ファッション会議」 8名

④ インテリアトレンド講座／講師：福田行雄氏

- 2月2日 「ヨーロッパトレンド活用先取りセミナー」 11名

(5) カラービジネスネットワーク(CBN)事業

色彩文化の醸成、カラープランニングの社会への普及と新たなニーズの掘り起こしを目的に、日本を代表する色彩団体・企業による活動を推進した。

① 月1回の交流会ならびに自由参加の交流会「カラーサロン」

- |               |              |              |
|---------------|--------------|--------------|
| ・ 4月23日 参加22名 | ・ 5月21日 9名   | ・ 6月18日 10名  |
| ・ 7月23日 18名   | ・ 8月20日 7名   | ・ 9月24日 20名  |
| ・ 10月29日 26名  | ・ 11月19日 18名 | ・ 12月17日 14名 |
| ・ 1月21日 14名   | ・ 2月18日 18名  | ・ 3月18日 30名  |

② スペシャルカラーサロン

- 8月10日 「武蔵野美術学園夏休み親子教室」サポート 参加7組

(6) 請負事業

① 講師派遣

- ・ 8月21日 JAFCA 色彩講座講師 参加11名
- ・ 3月19日 JAFCA 色彩講座講師 参加5名
- ・ 8月30日 第64回日本色彩教育研究会本部研修会講師 参加33名  
「日本人の色彩感覚の底流」  
「世界に発信する日本のストリートファッション」
- ・ 9月30日 日本色彩学会主催パーソナル研究会 参加22名  
「ジャパンファッションの歴史と現在のストリートトレンドスタイル」
- ・ 11月26日 大韓貿易投資振興公社(KOTRA)主催 日本市場説明会(ソウル) 参加25名
- ・ 12月3日 東商杉並支部色彩セミナー 参加30名
- ・ 12月15日 東商江戸川支部色彩セミナー 参加45名
- ・ 3月5日 東商大田支部色彩セミナー 参加40名

② 委員囑託

- ・ 文化服装学院「学校関係者評価委員会」委員

委員任期：平成26年6月～平成28年3月31日

- ・公益社団法人日本フラワーデザイナー協会(NFD)「花ファッション委員会」  
2008年度から継続
- ・第33回プラスチック日用品優秀製品コンクール審査委員  
10月3日 審査会

#### (7) 各種イベント・行事等への後援

- 1 [イベント名] 倉敷ファッションフロンティア 2014  
[主催者] 倉敷ファッションフロンティア実行委員会  
[会期] 2014年4月下旬～10月18日
- 2 [イベント名] 第18回 中国江蘇省輸出商品展示会  
[主催者] 一般社団法人日中経済貿易センター  
[会期] 2014年5月20日～22日
- 3 [イベント名] 第30回 JFW インターナショナル・ファッション・フェア (JFW-IFF)  
[主催者] 株式会社織研新聞社  
[会期] 2014年7月23日～25日
- 4 [イベント名] 第2回ファッションビジネス・ソリューション・フェア (FBS)  
[主催者] 株式会社織研新聞社  
[会期] 2014年7月23日～25日
- 5 [イベント名] 工芸都市高岡 2014 クラフトコンペティション  
[主催者] 工芸都市高岡クラフトコンペ実行委員会  
[会期] 2014年4月～10月(表彰式10月4日)
- 6 [イベント名] 2014 Tokyo 新人デザイナーファッション大賞  
[主催者] 繊維ファッション産学協議会、東京都(プロ部門)、東京ファッション・  
ビジネス活性化実行委員会  
[会期] 2014年4月1日～3月31日
- 7 [イベント名] 香港ファッション・アパレル海外市場開拓セミナー in IFF  
[主催者] 香港貿易発展局  
[会期] 2014年7月23日
- 8 [イベント名] 第32回プラスチック日用品優秀製品コンクール  
[主催者] 日本プラスチック日用品工業組合  
[会期] 2014年10月4日
- 9 [イベント名] FASHION & BEAUTY LIVE  
[主催者] 学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ  
[会期] 2014年10月15日

- 10 [イベント名] Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO  
[主催者] 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構  
[会期] 2014年10月13日～19日
- 11 [イベント名] 第33回 JAPANTEX2014  
[主催者] 一般社団法人日本インテリアファブリック協会  
[会期] 2014年11月12日～14日
- 12 [イベント名] 第13回ドリーム夜さ来い祭り  
[主催者] (一財)ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団  
[会期] 2014年11月1日～2日
- 13 [イベント名] 全国中学校ポスターコンペティション 2014  
[主催者] バンタンデザイン研究所  
[会期] 2014年8月後半～11月下旬
- 14 [イベント名] 第79回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2015  
[主催者] 株式会社ビジネスガイド社  
[会期] 2015年2月4日～6日
- 15 [イベント名] 第31回 JFW インターナショナル・ファッション・フェア (JFW-IFF)  
[主催者] 株式会社織研新聞社  
[会期] 2014年7月23日～25日
- 16 [イベント名] 第3回ファッションビジネス・ソリューション・フェア (FBS)  
[主催者] 株式会社織研新聞社  
[会期] 2014年7月23日～25日
- 17 [イベント名] 文化ファッション大学院大学ファッションウィーク  
[主催者] 文化ファッション大学院大学  
[会期] 2015年1月29日～2月4日
- 18 [イベント名] 福岡アジアコレクション 2015 SPRING-SUMMER  
[主催者] 福岡アジアコレクション拠点推進会議  
[会期] 2015年3月22日
- 19 [イベント名] Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO  
[主催者] 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構  
[会期] 2015年3月16日～21日
- 20 [イベント名] 第14回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会  
[主催者] ファッション甲子園実行委員会  
[会期] 8月24日最終審査会

- 21 [イベント名] 第15回全国高等学校ファッションデザイン選手権  
[主催者] ファッション甲子園実行委員会  
[会期] 2015年3月1日募集開始、8月23日最終審査会
- 22 [イベント名] 第78回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2014  
[主催者] 株式会社ビジネスガイド社  
[会期] 2014年9月3日～5日

## 2. 会議開催状況

### (1) 理事会

#### ● 第7回

理事会の決議があったものとみなされた日：2014年4月24日(木)

議件：・常務理事の選定について  
・業務執行理事の選定について

#### ● 第8回

開催日：2014年6月6日(金)

場所：日本商工会議所 会議室A

議件：・平成25年度事業報告(案)の承認について  
・平成25年度決算報告(案)の承認について  
・平成25年度公益目的支出計画実施報告(案)の承認について  
・第6回評議員会の開催について

報告：・アジアファッション連合会(AFF)第11回バンコク大会について  
・資産の運用状況について  
・代表理事および業務執行理事の職務執行状況について  
・企業との連携について

#### ● 第9回

開催日：2015年3月10日(火)

場所：日本商工会議所 会議室A

議件：・平成27年度事業計画(案)の承認について  
・平成27年度収支予算(案)の承認について  
・参与の選任について  
・第8回評議員会の開催について

報告：・今後のアジアファッション連合会(AFF)の活動について  
・平成26年度「うらら会」の活動報告について  
・資産の運用状況について  
・業務執行状況について

### (2) 評議員会

#### ● 第6回

評議員会の決議があったものとみなされた日：2014年6月23日(月)

評議員会への報告があったものとみなされた日：2014年6月23日(月)

議件：・平成25年度決算報告(案)の承認について

- ・評議員の選任について
- 報告 : ・平成 25 年度事業報告について
- ・平成 25 年度公益目的支出計画実施報告について

● 第7回

- 評議員会の決議があったものとみなされた日 : 2014 年7月 30 日(水)
- 議件 : ・理事の選任について

● 第8回

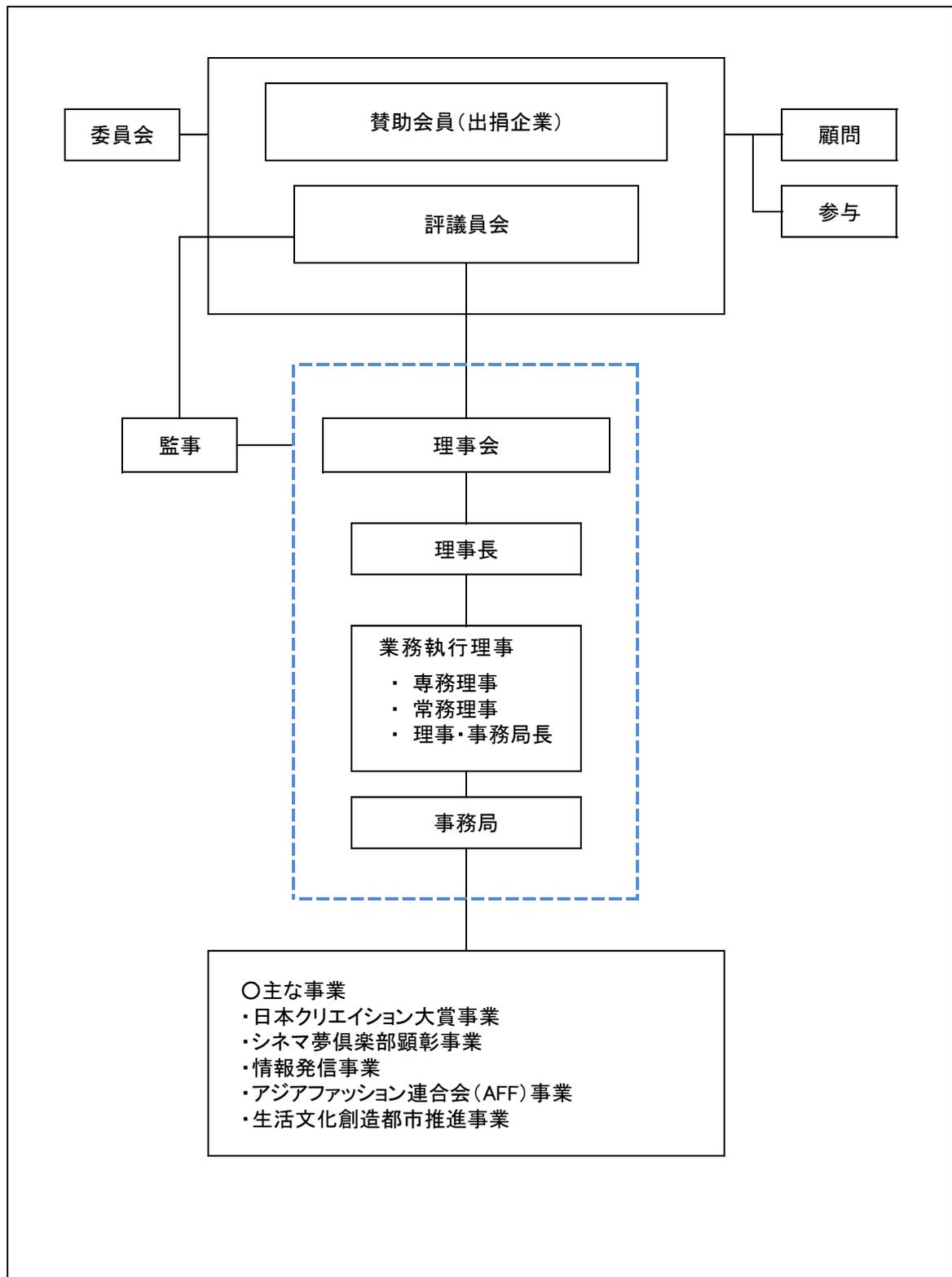
- 評議員会への報告があったものとみなされた日 : 2015 年3月 27 日(金)
- 報告 : ・平成 27 年度事業計画および収支予算について
- ・参与の委嘱について

(3) その他の会議

- ブラジル・リオデジャネイロ州工業連盟(FIRJAN)幹部との懇談会  
開催日 : 9 月 11 日(木)  
内容 : ・日本ファッション協会と日本のファッション業界の概要説明  
・意見交換
  
- スカンジナビアのデザイナーとの懇談会  
開催日 : 3 月 12 日(木)  
内容 : ・日本ファッション協会の概要説明  
・日本とスカンジナビアのテキスタイルデザインについての情報交換  
共催 : 日本テキスタイルデザイン協会

### 3. 組織

#### (1) 組織図



(2) 役員(理事・監事)・評議員・顧問・参与・相談役

(2015年3月31日現在)

(敬称略・順不同)

【理事】

理事長	馬場 彰	(株)オンワードホールディングス 名誉顧問
副理事長	平井 克彦	東レ(株) 相談役
副理事長	滝 一夫	タキヒヨー(株) 代表取締役社長
副理事長	中村 利雄	日本・東京商工会議所 専務理事
専務理事	坪田 秀治	日本商工会議所 参与
常務理事	加藤 公明	一般財団法人日本ファッション協会
理事	味岡 平一郎	(株)AJIOKA 取締役会長
理事	荒木 鉄治	旭化成せんい(株) マーケティング室長
理事	石井 威望	東京大学 名誉教授
理事	小松原 仁	一般財団法人日本色彩研究所 理事長
理事	大西 洋	(株)三越伊勢丹ホールディングス 代表取締役社長執行役員
理事	大沼 淳	学校法人文化学園 理事長
理事	尾花 秀章	東京ガス(株) 常務執行役員
理事	小山 文敬	(株)三陽商会 代表取締役副社長
理事	柴田 和久	(株)資生堂 執行役員
理事	清水 卓治	(株)シミズオクト 代表取締役会長
理事	杉村 亥一郎	凸版印刷(株) 広報本部長
理事	中山 洋	一般財団法人日本ファッション協会 事務局長
理事	西田 義博	西田通商(株) 取締役社長
理事	畑崎 充義	(株)ワールド 執行役員経営管理本部副本部長渉外担当
理事	戸張 隆夫	一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 専務理事
理事	松田 雍晴	松田事務所
理事	三ヶ尻 裕	本田技研工業(株) 渉外部担当部長
理事	森 英恵	デザイナー
理事	山口 玲子	(株)ヴィヴィッド・レイ 代表取締役社長

以上理事 25 人(定数 20 人以上 30 人以内)

【監事】

監事	新稲 淳一	(株)レナウン 執行役員・プレステージ戦略事業部長
監事	幸本 智彦	アクサ生命保険(株) 取締役代表執行役副社長 兼チーフ ディストリビューションオフィサー
監事	萩平 勉	一般財団法人ファッション産業人材育成機構 理事長

以上監事3人(定数3人)

【評議員】

青木 和繁	ジブラルタ生命保険(株) 提携団体チーム部長
阿久津 和行	(株)ツカモトコーポレーション 代表取締役社長
秋山 弘昭	(株)高島屋 常務取締役
阿部 旭	繊維産業流通構造改革推進協議会 専務理事
池浦 博文	北九州ファッション協会 会長
岩崎 有紀子	学校法人岩崎学園 横浜fカレッジ 副校長
上原 誠人	(株)東京會館 代表取締役専務
藤嶋 幸男	(株)そごう・西武 取締役常務執行役員 商品部長
奥田 務	J. フロントリテイリング(株) 相談役
澤田 道隆	花王(株) 代表取締役社長執行役員
加藤 健一	(株)電通 常勤監査役
木村 拙二	愛知産業(株) 監査役
久保 一徳	日本ペイント(株) デザインセンター所長
齋藤 朝子	(株)ピアチェーレ 代表取締役会長
佐藤 茂雄	大阪商工会議所 会頭
高向 巖	札幌商工会議所 会頭
立谷 光太郎	(株)博報堂 執行役員 テーマプロジェクト推進局長
田中 一雄	公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会 理事長
田辺 隆一郎	八王子商工会議所 会頭
手島 眞之	(株)熊谷組 執行役員
中島 究	ライオン(株) 秘書部長
中西 一晃	ブルーミング中西(株) 代表取締役会長
牛村 稔	(株)コーセー 商品デザイン部長
宮下 尚武	JUKI(株) 取締役常務執行役員
中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事
野村 義人	三井住友海上火災保険(株) 広域法人部長
橋本 尚文	豊田通商(株) ライフスタイル部 課長
早川 謹之助	(株)エトワール海渡 代表取締役社長
高崎 孝司	富士通(株) 流通ビジネス本部ファッション産業統括営業部長
本間 英司	(株)松屋 取締役常務執行役員営業本部長
西淵 憲司	(株)フジテレビジョン 執行役員 コンテンツ事業局長

三宅 正彦	(株)TSIホールディングス 代表取締役会長兼社長
小林 茂一	帝人フロンティア(株) 衣料営業企画部長
山田 晋右	大塚製靴(株) 代表取締役社長
吉原 一雄	福岡アジアファッション拠点推進会議企画運営委員会 委員長
鰐淵 美恵子	(株)銀座テーラーグループ 代表取締役社長

以上評議員 36 人(定数 25 人以上 40 人以内)

#### 【顧問】

佐藤 茂雄	大阪商工会議所 会頭
岡谷 篤一	名古屋商工会議所 会頭
佐々木 謙二	横浜商工会議所 会頭
立石 義雄	京都商工会議所 会頭
大橋 忠晴	神戸商工会議所 会頭

以上顧問5人(定数5人以内)

#### 【参与】

久貝 卓	日本商工会議所 常務理事
荒木 啓文	札幌商工会議所 専務理事
間庭 洋	仙台商工会議所 専務理事
遠藤 修司	新潟商工会議所 専務理事
高野 秀夫	東京商工会議所 常務理事
塚原 良一	横浜商工会議所 専務理事
細谷 孝利	名古屋商工会議所 専務理事
奥原 恒興	京都商工会議所 専務理事
宮城 勉	大阪商工会議所 専務理事
村田 泰男	神戸商工会議所 専務理事
谷村 武士	広島商工会議所 専務理事
山田 哲也	高松商工会議所 専務理事
中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事
鳥越 孝治	一般社団法人日本流行色協会 前専務理事

以上参与 14 人(定数 15 人以内)

#### 【相談役】

岡田 卓也	イオン(株) 名誉会長相談役
-------	----------------

以上相談役1人(定数なし)